

最優秀賞 (学校)

中村学園三陽中学校
中村学園三陽高等学校

学校の文化として根付いた 生徒による環境活動

地域から「子どもたちに環境に関することを教えてほしい」との依頼があったことがきっかけとなり、高校の保健委員の生徒が地域の子どもや保護者を対象とした3Rに関する環境授業を実施されています。授業の準備や実施を通して、生徒が環境について深く学ぶきっかけとなっています。講座の内容はどんな世代にもわかりやすく身近なものとなるよう工夫されていて、広く啓発が行われています。

加えて、生徒が西区環境フェスタにボランティアスタッフとして参加されることで、生徒自身の環境保全意識を育てる機会にもなっています。

他にも、割り箸や紙パックの回収を中高一貫で全校をあげて行うなど、環境活動が学校の文化として根付いており、リサイクルが生徒にとって日常的な行動となっています。



優秀賞 (個人)

加留部 政義 さん

地域にわかりやすい古紙リサイクルの広報

地域の環境活動連絡会議委員に就任されたことをきっかけに、リサイクルステーションの管理や校区内の清掃を始められ、平成14年からは連絡会会長に就任。

古紙リサイクルに関しては、地域住民に対してチラシを作成し配付するなど、率先して取り組まれた結果、地域全体にごみ減量やリサイクルを行う意識が醸成され、校区内のごみも減少しました。

今では清掃活動の時間が地域住民同士のコミュニケーションの場にもなっています。



最優秀賞 (事業者)

イオン九州株式会社

独自の発注システムによる食品ロス対策と 積極的な環境教育

店舗のひさしへの太陽光発電設置などの地球温暖化対策に加え、天候や気温などを反映する独自の発注システムを活用し、惣菜などの食品ロス対策に取り組まれています。

平成4年からは、新規店舗開店の際、店舗周辺に地域の方々とともに苗木を植え、継続した管理を行い、CO2削減に尽力されています。

また、毎月の周辺清掃の実施や、年1回開催されるラブアースクリーンアップへの参加など、清掃活動に積極的に取り組まれています。

他にも、平成17年より、小学1年生から中学3年生を対象とした「イオンチアーズクラブ」を結成し、干潟の清掃や植樹、市科学館での環境学習など、幅広い環境の分野を学習する機会を提供されています。



優秀賞 (個人)

川畑 征輝 さん

子どもたちと行うホタルの保全活動

「那珂川にホタルをよみがえらせよう」という思いから発足した「那珂川に清流とホタルをよみがえらせる会」に参加したことがきっかけとなり、ホタルの保全活動や町内の清掃を実施されています。

清掃活動は年2回、地域の小中学校と連携して行うことで、子どもたちに自然を大切にする心や環境美化の重要性を伝えられています。

また、公民館での緑のカーテン事業にも積極的に協力されるなど、多岐にわたる活動により、地域の環境保全に貢献されています。

